ふくしまから はじめよう。
Future from Fukushima

“新生ふくしま”2020年に向けて

資料５－５

2019. 8.8

誰もが安心して住み、訪れる“ふくしま”　世界モデルの技術と産業構造を持つ“ふくしま”　みんなが誇りに思う、ふるさと“ふくしま”

⑲ふくしま国際医療科学センター
2016.12（全面供用開始）
福島市

⑱ふくしま医療機器開発支援センター
2016.11（供用開始）
郡山市

⑰環境創造センター
展示室全体概観イメージ
2016.7（全面供用開始）
三春町
2015.11（供用開始）
環境放射線センター
南相馬市

⑯会津大学復興支援センター（先端ＩＣＴラボ）
2015.10（供用開始）
会津若松市
提供：会津大学

⑮福島再生可能エネルギー研究所
2014.4（供用開始）
郡山市
提供：（国研）産業技術総合研究所

○ 環境・リサイクル
浜通り地域を中心に新たな環境・リサイクル産業を集積
[写真]フライアッシュ(石炭灰)を用いた土木資材の製造
提供：福島エコクリート㈱

地域密着型プロスポーツ
2014-
福島ユナイテッドFC
福島ファイヤーボンズ
福島レオネッサ

東京2020オリンピック・パラリンピック ホストタウン
ホストタウン 2016-
相馬市：スイス、ベトナム
会津若松市：タイ
南相馬市：オランダ、ハンガリー
伊達市：カタール
いわき市：ドイツ
田村市：ネパール
大玉村：ペルー
福島市：ニュージーランド
相馬市：ガーナ
復興ありがとうホストタウン 2017-
相馬市：シンガポール
台湾、米国、韓国
伊達市：カタール
玉川村：台湾
北塩原村：台湾
喜多方市：米国

東京２０２０オリンピック野球・ソフトボール 開催
2020 福島の復興に向かう姿と魅力を世界に力強く発信!!
改修後の県営あづま球場のイメージ

ふくしま復興再生道路の整備
八木沢トンネル開通式（2018.3.18）
8路線について、平成30年代前半までに完成予定

東北中央自動車道の整備（相馬福島道路）
相馬玉野IC～霊山IC間　開通式（2018.3.10）

【各区間の開通(予定)時期】
・相馬山上－相馬玉野　[2017.3.26]
・福島大笹生－米沢北　[2017.11.4]
・相馬玉野－霊山　[2018.3.10]
・相馬－相馬山上　[2019年度予定]
・霊山－(仮)福島保原線　[2020年度予定]
・(仮)国道4号－桑折JCT　[2020年度予定]

広域路線バスの運行
提供：新常磐交通㈱

【各路線の運行開始時期】
・いわき～富岡線(地区A)　[2017.4.1]
・葛尾～船引線　(地区B)　[2017.4.1]
・川内～船引線　(地区C)　[2017.4.1]
・川内～小野線　(地区D)　[2017.10.2]
・南相馬～川俣～飯大経由福島線　(地区E)　[2017.10.1]
・川内～富岡線　(地区F)　[2018.4.2]

常磐線の運転再開
2019年度末まで（全線開通見込）
提供：南相馬市

【各区間の運転再開(予定)時期】
・広野-竜田駅間　[2014.6.1]
・小高・原ノ町駅間　[2016.7.12]
・相馬-浜吉田駅間　[2016.12.10]
・浪江-小高駅間　[2017.4.1]
・竜田-富岡駅間　[2017.10.21]
・富岡-浪江駅間　[2019年度末まで運転再開見込]

常磐自動車道の全線開通
2015.3
いわき中央IC～広野IC　2020年度末までに4車線化を目指す
・ならはスマートIC　[2019.3.21開通]
・大熊IC　[2019.3.31開通]

相馬港のＬＮＧ基地等整備
2018.3（操業開始）
LNG基地とパイプライン(40km)

福島大学「食農学類」
2019.4（開設）
福島市　福島大学

福島県立医科大学（仮称）保健科学部
2021（開設予定）
イメージ
理学療法士、作業療法士、診療放射線技師、臨床検査技師を養成
福島市

復興牧場「フェリスラテ」
2015.9
福島市　施設全景

山木屋地区復興拠点商業施設「とんやの郷」
2017.7（開店）
川俣町

幼保・小中学校等の地元での再開
浪江町　浪江にしいそこども園

【再開時期】
・南相馬市小高区…幼稚園、小中学校　[2017.4]
・楢葉町…こども園、小中学校　[2017.4]
・川俣町山木屋地区…小中学校　[2018.4]
・富岡町…小中学校　[2018.4]
　こども園　[2019.4]
・浪江町…こども園、小中学校　[2018.4]
・葛尾村…幼稚園、小中学校　[2018.4]
・飯舘村…こども園、小中学校　[2018.4]
・広野町…こども園　[2019.4]

海岸堤防等の復旧
2020年度（完了目標）
大洲地区海岸（相馬市）
南相馬市・浪江町

磐梯山ジオパーク
2015.12　旧日本ジオパークに再認定
2018-　合宿の郷 磐梯山ジオパーク
北塩原村・磐梯町・猪苗代町

会津縦貫道（北進部）の開通
2015.9（全線開通）
（国直轄権限代行区間）

福島県警察本部庁舎
2018.7（全面稼働）
福島市

いいたて村の道の駅「までい館」
2017.8（開店）
飯舘村

葛尾村復興交流館 あぜりあ
2018.6（開所）
葛尾村
提供：葛尾村

全国植樹祭の開催
2018.6
「クラフトフィナムの様子」
南相馬市

ＣＬＴ実証実験
2014年度-
会津若松市
提供：芝浦工業大学

ICTオフィス「スマートシティAiCT」
2019.4（開所）
会津若松市　提供：会津若松市

浪江町仮設商業施設 まち・なみ・まるしぇ
2016.10（開店）
浪江町

小高ストア
2018.12（開店）
南相馬市

木質バイオマス発電
2013-　提供：㈱グリーン発電会津
5MW（稼働中）
会津若松市

只見線の復旧
2021　運転再開を目指す（会津川口駅－只見駅間）

木材加工流通施設（集成材製造施設）
2019年度（供用開始目標）
イメージ
浪江町

復興祈念公園
イメージ
双葉町・浪江町

ユネスコ エコパーク
2014-
ブナ林などの自然環境や文化等ユネスコエコパークに登録決定
只見町・檜枝岐村

面的除染
（※帰還困難区域を除く）
2018.3（完了）

双葉町産業交流センター
2020年度（供用開始予定）
イメージ
双葉町　提供：双葉町

小水力発電
2015-　提供：三峰川電力㈱
175kW
下郷町

中間貯蔵施設
2017.10（貯蔵開始）
提供：環境省
受入・分別施設での作業の様子
大熊町・双葉町

大熊町役場新庁舎
2019.5（供用開始）
大熊町　提供：大熊町

白河小峰城の復旧
2019.3（完了）
白河市

復興公営住宅の整備
2014.11～順次入居開始（県営）
いわき市磐崎団地

地震・津波被災者向け	11市町で計2,807戸を整備済み
原発避難者向け	県が主体となり、4,890戸整備予定
帰還者向け	9市町村で計610戸を整備予定

小名浜魚市場
2015.3（供用開始）
いわき市　提供：福島県漁業協同組合連合会

小名浜港の機能強化
2020年度（供用開始目標）
国際バルク戦略港湾として東港等を整備

復興工業団地(四倉中核団地)
2018.3（完成・分譲中）
第1期区域
第2期区域（2018.3完成）
いわき市

最新石炭火力発電（IGCC）
2020-2021（稼働予定）
合計100万ｋｗ規模
いわき市・広野町

Ｊヴィレッジ
2019.4（全面再開）
東京五輪聖火リレーのグランドスタート会場・サッカー男女日本代表の合宿地に決定
楢葉町・広野町

ふたば医療センター附属病院
2018.4（診療開始）
多目的医療用ヘリ　2018.10.29運航開始
富岡町

ふたば医療センター附属ふたば復興診療所
2016.2（診療開始）
楢葉町

富岡町複合商業施設 さくらモールとみおか
2016.11（開店）
富岡町

ここなら笑店街
2018.6（開店）
楢葉町　提供：楢葉町

葛尾村特定復興再生拠点区域 約95ha
双葉町特定復興再生拠点区域 約555ha
大熊町特定復興再生拠点区域 約860ha
富岡町特定復興再生拠点区域 約390ha

飯舘村特定復興再生拠点区域 約186ha
浪江町特定復興再生拠点区域 約661ha

自由通行可
・国道6号(2014.9.15)
・国道114号(2017.9.20)

福島第一原発
避難指示解除準備区域
帰還困難区域
(避難指示区域は2019.4.10時点)

福島イノベーション・コースト構想（主な拠点・取組）

○ ロボット
①福島ロボットテストフィールド
2018年度以降（順次開所予定）
イメージ
滑走路
試験用プラント
2019. 4 開所
2019.2開所
南相馬市・浪江町

○ 情報発信
②アーカイブ拠点施設
2020年度（開所予定）
イメージ
双葉町

○ 大学研究／教育・人材育成
③小高産業技術高等学校
2017.4（開校）
南相馬市

④ふたば未来学園中学校・高等学校
2019.4（開校）
ふたば未来学園高校は2015年4月に先行して開校
広野町

○ 廃炉研究
⑤大熊分析・研究センター（放射性物質分析・研究施設）
2018.3（一部運用開始）
施設管理棟
大熊町　提供：ＪＡＥＡ

⑥廃炉国際共同研究センター「国際共同研究棟」
2017.4（運用開始）
富岡町　提供：ＪＡＥＡ

⑦楢葉遠隔技術開発センター（モックアップセンター）
2016.4（本格運用開始）
楢葉町　提供：ＪＡＥＡ

○ 農林水産
⑭浜地域農業再生研究センター
2016.3（開所）
南相馬市

⑬水産資源研究所
2019.2（全面供用開始）
相馬市

⑫水産海洋研究センター
2019.7（供用開始）
いわき市

○ エネルギー
福島新エネ社会構想
2016年度-
再エネの導入拡大
スマートコミュニティの創出
水素社会実現のモデル構築
⑪福島水素エネルギー研究フィールド
2020年（運用開始予定）
浪江町
イメージ
再生可能エネルギーを用いた大規模水素製造、次世代の水素輸送・貯蔵技術の実証に取り組む。福島県産水素を東京五輪開催中に活用予定。

避難地域・再生可能エネルギー復興支援プロジェクト
2016年度-（順次、発電開始）
イメージ
原子力発電所の不使用送電線等を活用し、太陽光・風力発電等による売電益を避難地域の復興に活用。
避難解除区域等

⑩浮体式洋上風力発電実証研究
2014-（第二期）
第一期の2MW風車に続き、第二期としてMW風車[2015.12.26運転開始]、5MW風車[2017.2.1運転開始]を設置。
ふくしま浜風（5MW）
福島県沖
提供：福島洋上風力コンソーシアム

⑧藻類バイオマス・エネルギー実証施設
2015.8（稼働開始）
南相馬市

⑨大熊町ふるさと再興メガソーラー
2015.12（稼働開始）
1.89MW
大熊町